

2010年10月4日

## 関係者各位

東北大学大学院情報科学研究科 藤原耕二  
日本数学会数理科学振興ワーキンググループ

### 数学の「ジャーナリスト・イン・レジデンス」プログラムの説明会のお知らせ

大学・大学院での数学の教育、研究の最先端の現場に、広い意味でのジャーナリストの方（ライター、作家、編集者、またはその志望者を含む）に一定期間滞在していただき、数学の教育研究に関して、自由に執筆、執筆準備活動を行っていただくというプログラムを、今年度からスタートします。

ジャーナリスト（ライター）・イン・レジデンスというプログラムのもと、大学、博物館、図書館などにジャーナリスト・ライターが一定期間滞在することは、欧米では一般的です。数学、物理の分野では、たとえばアメリカ・バークレーの数理科学研究所（MSRI）や、カリフォルニア大学サンタバーバラ校の理論物理研究所（KITP）に、このようなプログラムがありました。

大学・科学研究から社会へのアウトリーチ活動は最近、活発ですが、滞在型の形式により、継続的な双方向関係の実現を目指すこのようなプログラムは、日本では新しい試みです。それを、数学・数理科学の研究・教育現場から、まず始めようと思います。すでに、いくつかの数学教室・数理科学研究室は、このプログラムに賛同して、ジャーナリストの滞在を受け入れる準備をしています。

このプログラムについて皆様に知っていただき、是非、意欲的な方に参加していただきたく、説明会を開催しますので、どうぞお出かけ下さい。

日時：2010年10月15日（金曜） 10：30－13：00

場所 日本数学会会議室

〒110-0016 東京都台東区台東 1-34-8

TEL 03-3835-3483

#### 説明会の内容

- ・プログラムの概要の説明
- ・プログラムにおける滞在先の概要
- ・プログラム参加者募集方法の説明
- ・質疑応答

補足：当日、趣意書、申し込み方法についての説明書などを配布します。欠席される方にも、説明会後にお送りしますので、ご連絡ください。

プログラムのページ：<http://www.math.is.tohoku.ac.jp/~fujiwara/jir/jir.html>

問合せ先：藤原耕二（東北大） [fujiwara@math.is.tohoku.ac.jp](mailto:fujiwara@math.is.tohoku.ac.jp)